

令和5年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 定時制 アンケート考察結果

保護者用 (7月実施)

各項目について、A～Eの該当する覧に○印をつけてください。

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

対象数	回収数	回収率
73	58	79.5%

※A Bを肯定的評価、C Dを否定的評価とする。番号は、本年度の質問項目の番号である。

<肯定的評価上位項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
29	飛騨高山高校定時制は、この地域になくてはならない重要な学校である。	98%	98%
10	一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	97%	100%
14	教員は授業を通して、学力が向上するように指導している。	97%	91%
6	学校は、保護者（地域）が授業や学校行事等を参観する機会を生徒の安全を最優先にして、適切に計画している。	95%	96%
12	学校を訪問したり、電話したりしたときの教職員の対応（挨拶や話し方）が適切である。	95%	96%
13	教職員は学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校づくりの意気込みが感じられる。	95%	94%
21	学校は、進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	95%	96%
24	地震や台風等の場合の対応について、生徒や保護者（地域）に対策マニュアルが知らされている。	95%	85%
30	学校は、生徒にとってよりよい人間関係を学ぶ場となっている。	95%	94%
34	お子様を本校（定時制）に入学させてよかったと思っている。	95%	96%
・24番の項目について、肯定的評価が大きく増え、安全指導に力を入れた成果である。 ・本年度、90%を超えた項目は、他に、3番、9番、15番、16番、17番、19番、22番、25番、27番、31番があった。			

<否定的評価上位項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
32	子どもは学校給食について満足している。	31%	13%
2	お子様（子ども）はよろこんで学校に行っている。	19%	15%
28	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	16%	9%
5	学校からの連絡文書等は、保護者（地域）に確実に届けられている。	16%	15%
1	学校の教育目標である「社会の貢献や地域の発展に寄与できる人材育成を目指す」やスクール・ポリシー（学校ホームページ参照）に努めている。	14%	9%
20	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	10%	6%
・給食については、4月から炊事担当者が不在の状態が続き、レトルトメニューで対応していることが原因と考えられる。炊事担当者の人材確保が困難な状況にあり、今年度の大きな課題であるが、改善するには難しい状況である。 ・2の質問については、生徒の評価と大きく食い違っており、理由が分からない。保護者の中には、全日制に行ってほしかったという思いはあるのかもしれない。 ・ボランティア活動について、適切な指導が行き届いていない面があるので、授業や学校行事等の中で機会を見つけて行っていきたい。			

<否定的評価上位項目>には入らなかったが、肯定的評価の比較的低い（80%以下の）項目

番号	項 目	本年度	昨年度
26	学校では、部活動が適切な管理体制のもとに、適切に行われている。	74%	76%
・部活動に取り組んでいる生徒が少ないことから、「わからない」の回答が23%ある。			